

第1回 沖縄災害看護研究会 キックオフ講演会 いのちと暮らしを守る災害への備え

日時：令和5年9月8日（金） 18：30～20：00

会場：名桜大学 看護学科棟1階 講義室1

対象：災害対策、防災、減災に関心のある方

参加費：無料

参加方法：ハイブリッド（ZOOM・対面）

異常気象による大雨や冠水や、大型台風による被害が日本各地で発生しています。最近の災害は、広域化・激甚化に加え、感染症を伴うなど複合化してきています。また、SDGsにおける防災の取り組みでは、持続可能な社会・まちづくりとして、災害への強靭性（レジリエンス）に焦点を当てた防災、“誰一人取り残さない”という包摂性（インクルージョン）という2つの視点を挙げています。

そこで今年度、災害看護に関連する事柄について検討を進めていくことを目的に沖縄災害看護研究会を立ち上げました。

今回、記念すべき第1回講演会として、災害とは何かを整理し、沖縄における災害対策の現状と課題、災害医療・看護の現状、防災士の取り組みについてご講演いただき、いのちと暮らしを守る、災害への備えを皆様と共に考えていきたいと思っております。

1. 開会のあいさつ

2. 講演

講師：梅村 武寛 氏（琉球大学 救急医学講座 教授）

「沖縄の災害対策の現状と課題」

講師：津田 雅美 氏（兵庫県災害医療センター 看護師長・DMAT隊員）

「災害医療・看護の実際」

講師：岸本 久美子 氏

（特定非営利活動法人 日本防災士会 沖縄県支部 防災士）

「防災士の取り組み」

3. 意見交換

4. 閉会のあいさつ

申し込み先：<https://forms.gle/Mm7yTwW4jxN9rb5M9>

上記のURLまたはQRコードからお申し込み下さい。

お問い合わせ先：名桜大学看護実践教育研究センター

TEL：0980-51-1555

